

Japan-YWP ウィークエンドセミナー開催報告

報告者：飛野智宏

1. 開催概要：

<日時及び場所>

- ・2017年11月11日（土） 14:00-19:30
- ・場所 東京大学 本郷キャンパス 工学部 14号館 142号室および144号室

http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_04_15_j.html

<主旨>

人口減少、少子高齢化、老朽化、気候変動、災害対応、エネルギー、これらのキーワードから連想される多くの課題を水業界は抱えている。これらの課題を解決し、生活に必要な水インフラを次の世代へ繋いでいくのは若手である。本セミナーでは、第一線で活躍されている特別講師を招き、現在の業界の若手および将来の若手となる学生を交えて水業界の将来について一緒に考え議論する機会を提供することを目的とした。

主催：Japan-YWP

参加費：

前半の部：民間企業所属の方は5000円、その他官公庁、公的機関、学生の方は無料

後半の部：無料（YWP会員であること）

<プログラム>

<前半の部>

14:00-15:45 全体セッション

開会のご挨拶 Japan-YWP 共同代表 山村寛

特別講義 1 東京大学大学院工学系研究科附属水環境制御研究センター 教授 古米弘明

特別講義 2 国立保健医療科学院 上席主任研究官 浅見真理

(東京大学大学院工学系研究科附属水環境制御研究センター 客員教授)

<後半の部>

16:00-18:00 交流セッション

お仕事紹介：YWP会員が、YWP学生会員に対して水業界の業務内容等について紹介、議論。

参加会員の所属団体

民間： JFE エンジニアリング、水ing、株式会社 TEC インターナショナル、電力中央研究所、日水コン、日立製作所、メタウォーター

官公庁： 国土交通省、東京都、埼玉県、仙台市

グループ： 下水道未来会、海外コンサルタンツ協会、大学の研究者たち(中央大学、東京大学、等)

18:00- その場で懇親会

2. 報告内容：

前半の部では山村寛共同代表の挨拶の後、東京大学の古米弘明教授および国立保健医療科学院の浅見真理氏より特別講義をいただいた。流域単位での水利用を量・質の面から評価し、最適化するための研究プロジェクトの紹介や水道事業の抱える課題や将来の方向性について大変貴重な情報提供をいただいた。その後、後半の部では YWP 社会人が所属団体別に分かれてブースを用意し、学生会員と水業界の業務内容等について自由に談話するセッションを設けた。1 ラウンド約 20 分、合計 5 ラウンド、学生会員が興味に基づきブースを周った。延べ約 70 名の参加があり、前半・後半の部とも大盛況であり、最後の懇親会まで熱気に包まれた会となった。

